



入園のご案内



SEITOKU



聖徳大学附属幼稚園 松戸

聖徳大学附属第二幼稚園 松戸

聖徳大学附属成田幼稚園 成田

聖徳大学附属浦安幼稚園 浦安





私たちの教育目標

いつもにこにこ元気な子ども



健康でたくましい子どもに

誰とでも仲よくできる子どもに

しっかりと約束の守れる子どもに

あいさつのできる子どもに

自分で考えて行動のとれる子どもに

ごあいさつ



学校法人東京聖徳学園
名誉学園長

聖徳大学附属幼稚園
聖徳大学附属第二幼稚園
聖徳大学附属成田幼稚園
聖徳大学附属浦安幼稚園
総園長

川並 知子

教育とはヒトを人にする事

中世から近代社会において人類は機械や電気を発明し、コンピューターを出現させ、スピーディーで便利な生活を実現させました。ことに情報通信の発達著しく、子どもの遊びの形態にも変化を及ぼしました。

そして今、人工知能の時代になり、新しい時代が始まりました。この時代に生きる子どもたちには、どんな能力が求められているのでしょうか？

ヒトとして生を受けたからには、「人間になる」ことが大切です。

人間にとって初期の時代を過ごす幼児期は、体や心、そして脳が人になっていく基礎の時期です。この時期をどう過ごすかは、子どもにとって重要かつ重大なことです。

育ってゆく子どもたちに大人がしてあげられることは、「ヒト」を「人」にしてあげるのではないのでしょうか。



学校法人東京聖徳学園
理事長 学園長

川並 弘純

聖徳学園は、「和」を建学の精神とし、昭和8年（1933）に創立者川並香順・孝子夫妻により設立され、幼児教育と女性教育に力を注いでまいりました。「保育の聖徳®」と呼ばれ、現在では幼稚園から大学院までの一貫教育を行い、18の教育機関を有する総合学園となっております。

その入口である聖徳幼稚園は、「いつもにこにこ元気な子ども」を教育目標とし、生涯をととして必要な力を身につけるための教育を発達段階に応じて行っております。

情報があふれ、また早期の英才教育が過熱する今日にあって、何が子どもにとってよいのか、お考えを巡らされるご家庭も多いことでしょう。そのような中において、本園では幼児期こそが社会性や生活習慣など、生涯にわたって必要な力を育む大切な時期であると考え、他者との関わりやルール、創造性を育む「遊び」こそが、最良の学習であると、さまざまな「遊び」の環境を準備し、工夫し、子どもたちの成長を見守っております。同時に挨拶や正しい箸使いなどの生活習慣の習得にも力を注いでおり、これらは子どもたちにとって生涯の財産となることでしょう。

そして何より本園は大学の附属機関であり、大学や研究所との連携や協力、指導のもと日々幼児教育の質の向上に努めており、また多様な社会にあっての子育て支援にも積極的に取り組んでおります。



教育方針

幼児にとってあそびこそが学習です。あそびの中でさまざまなことと出会い、いろいろなことを発見しながら成長し、発達し、学習への基本的態度を身につけていきます。本園は、たくさんの楽しい体験ができる教育機関として強い心と丈夫な体を育てます。



大学の 附属である事

「保育の聖徳®」と呼ばれている聖徳大学。本園では大学の経験・研究を活かし、子ども一人ひとりに寄り添った、高度な教育の向上に努めています。



あそびには社会で生きてゆくのに必要なエッセンスが全て詰まっています。

「身体を動かすこと」「仲間を大切にすること」「お互いを理解すること」「ルール(約束)を守ること」「我慢すること」「チャレンジすること」。その先には自分たちで問題を解決しながら新たなあそびを創造することまで…。

本園は脳が著しく発達する幼児期こそが、子どもがあそびをととして社会性を身につける最善の時期ととらえ、幼稚園教育要領における「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」の5領域にわたって満遍なく子どもの力を伸ばすカリキュラムを検討・実践しています。

さまざまな行事や幼稚園での活動をととして「あいさつができ」、「誰とでも仲良くできる」ように。はだし教育・給食(食育)によって「健康でたくましい」体が作られ、「しっかりと約束を守れる」よう、集団生活をととして社会のルールを学び、衣服の着脱の仕方や、食器の後片付け、トイレトレーニング、環境見回り隊などを経験し、「自分で考えて行動をとれる」ようになる。本園での生活すべてが教育目標に到達するための道のりなのです。

挨拶 ●●●●

挨拶は大切なコミュニケーションの手段であり、「誰とでも仲良くする」ために必要不可欠です。いつでも、どこでも、どんな時でも、誰にでも、はっきりと相手に伝わる挨拶が、自然にできる状態を目指しています。



はだし保育 ●●●●

裸足で足の裏を刺激する生活は、脳の活性化や、「健康でたくましい」体づくりにつながります。また、平衡感覚や瞬発力を養う土踏まずの形成にも役立ちます。園内では、年間をととしてほとんどの園児が裸足で過ごしています。

本園の特色 ●●●●

発達段階に応じた生活習慣を身につける「しつけ」は、子どもたちの生きる力を育みます。「しつけ(躾)」という言葉は、「し(行動する)」と、「つけ(繰り返す)」の組み合わせでできており、体と脳の両方で覚えるものです。本園では生活習慣を習得する過程で、お仕着せにならないよう、子どもたちに行動の理由を説明しています。行動の根拠を納得・理解することは、子どもたちの「自分で考えて行動できる」力につながります。その結果、本園の卒園児は、進学先の小学校の先生方から、「人の話がしっかりと聞ける」、「場に合った行動が取れる」と高い評価を受けています。

正しい箸使い ●●●●

給食時に園推奨の六角箸を用いて、正しい「箸の持ち方」の習得に取り組んでいます。脳は一度覚えたことを忘れないので、一生の財産になります。箸使いの習得状況を調査・発表し、箸の持ち方に関するプリントを配布するなど、ご家庭との連携も図っています。



研究保育 ●●●●

幼児教育の真髄を求めて、聖徳学園系列の7つの幼稚園が持ち回りで主題を設定して公開保育を行う「学内研究保育」が1977年に始まり、毎年回を重ねて参りました。また、学期ごとに園内研修会を開催し、各分野の専門家である大学教授陣の指導を直に仰ぐことにより、最先端の知識と技術を獲得し、教員としてのスキルアップを図っています。



4 園の保育研修



研究保育

健康相談 ●●●●

聖徳大学の保健センターと連携し、おさまの健康や発達についての相談を受け付けています。アレルギー・喘息・夜尿など、気になることはお気軽にご相談いただけます。状況やご要望によっては、大学の専門家への引き継ぎや専門機関の紹介も行っています。また、聖徳大学心理教育相談所では、子育てについての悩みなど、心の相談に幅広く対応しています。



体育・音楽指導 ●●●●

聖徳大学の教授陣が講師になり、保育時間の中で体育・音楽指導をしています。体育は年齢別の「ねらい」および月ごとの目標、音楽はうた・リズム・楽器あそび・鑑賞を軸にしたカリキュラムを設けています。なお、体育指導の延長として、父親参観・小運動会では、親子でできる運動をお教えしています。



教育実習園 ●●●●

聖徳大学および聖徳大学短期大学部の学生の教育実習園として、年間をととして教育実習生を受け入れています。子どもたちも「おねえさんせんせい」と呼び、教育実習生と楽しく遊んでいます。教員とともに子どもたちの園生活を見守る、心強い未来の先生たちです。



同窓会 ●●●●

人との出会いは大切な財産であり、卒園後にも交流を続けてもらうため、本園では同窓会を設けています。また、幼稚園から大学院までの同窓会の親睦・ネットワークを深めるために聖徳学園菊水会を設け、学園全体での親睦・交流を育んでいます。



課外教室 ●●●●

大学の先生など専門の講師をお呼びして、保育時間の終了後に園内で楽しめる、書道教室・ピアノ教室・スポーツ教室・バレエ教室※を設けています。 ※バレエ教室は聖徳大学附属幼稚園のみ





自園調理による 給食(食育)

正しい箸使い、偏食の矯正、体力の増強、発育増進のために給食を実施しています。専任の栄養士が献立、調理を担当。自園の畑や園内で野菜を栽培・収穫する、食育活動にも力を入れています。



約2週間ごとに保護者に献立表を配布し、ご家庭や医師と連携し、アレルギー食にも対応しています。



厨房を完備

本園では、各園に厨房を完備しています(附属浦安幼稚園のみ、近隣の聖徳大学附属小学校から配達)。献立は和食、洋食、中華食と変化をつけ、子どもたちが好き嫌いせず、何でも食べられるように工夫しています。

お手伝い

教育目標に基づき、食事の配膳、後片づけは子どもたちも一緒に行っています。使ったお皿を洗い、返却する習慣は、自分で考えて行動するための第一歩です。



子育て支援

お子さまと保護者の皆さまを取り巻く環境は日々変化しています。現代の生活スタイルに対応できるよう、本園ではさまざまな子育て支援を行っています。



預かり保育 (Dream Kids)

保育時間の開始前と終了後に、「預かり保育(Dream Kids)」を実施しています。子どもたちが自由な雰囲気の中で遊び、楽しい時間を過ごす中で、異年齢児(満3歳・3歳・4歳・5歳)との交流も盛んに行われています。

※松戸市在住の方は補助金が給付されます。

SEITOKU オープン・キンダー ワールド

在園児や地域の未就園児および、そのご家族を対象に、幼稚園を開放して

います。地域への貢献を目的とし、幼稚園の教員と一緒に親子で体を動かしたり、うたを歌ったり、製作をします。

また、在園児に限らず、未就園児のお子さまとご家族を対象に、楽器あそび、運動あそびなど、ご家庭での子育てを支援する聖徳大学の教員によるさまざまなプログラムを実施しています。

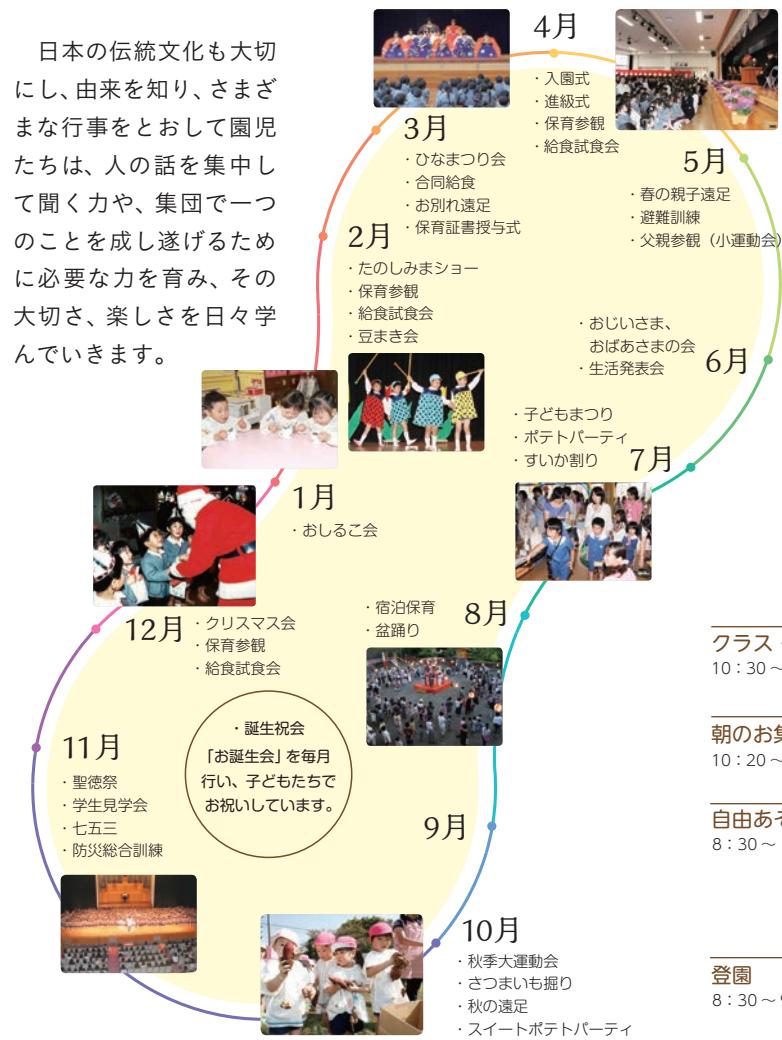


満3歳児保育

一人ひとりの発達段階を理解し、個性や良い面を認め、健やかに成長できるようにお手伝いいたします。はじめての集団生活を体験することで、幼稚園の3年保育に入る時には見違えるように成長しています。挨拶や衣服の着脱、排泄などの生活習慣が身につくと同時に、友だちとのあそびをとおして、家庭生活だけでは経験できない優しい気持ちや、譲り合う心、我慢する心も育ちます。

年中行事

日本の伝統文化も大切にし、由来を知り、さまざまな行事をとおして園児たちは、人の話を集中して聞く力や、集団で一つのことを成し遂げるために必要な力を育み、その大切さ、楽しさを日々学んでいます。



制服

幼稚園に通園するのが楽しみになるかわいい制服です。胸元にエンブレムが入った冬服は、グレーと赤色のチェック柄を組み合わせました。白色のカラーが目を引く夏服は、肌に触れる面に綿素材を使用しています。



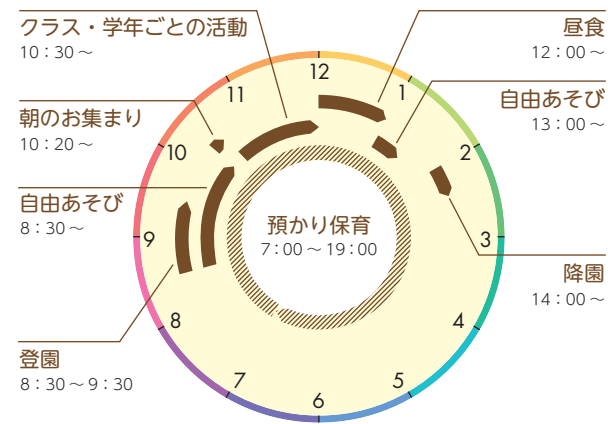
園の安全

「学校保健安全法」に基づき、毎年「学校安全計画」「学校保健計画」を策定しています。また、消防署の指導のもと、地震・火災・不審者侵入を想定した防災訓練を実施しています。玄関のオートロック化、強化ガラスの採用や保育室のコルクタイル設置など、設備面での事故防止に努めるとともに、AED講習、エビペン講習などを教職員が受講し、非常時の備えも万全です。



1日の流れ

子どもの生活リズムを整え、あそび、学び、ふれあいながら健やかな成長を促すプログラムです。ご希望に応じて、通常保育時間外に「預かり保育」を実施しています。



送迎バス

本園は専用の「送迎バス」を運行しています。園児が安心して乗車できるように、安全への知識・乗降に関するマナーなどを説明した上で安全第一の運転に努めています。

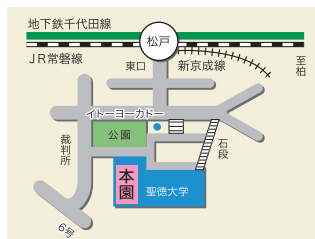




聖徳大学附属幼稚園

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬 550
tel 047-368-6135 (代)

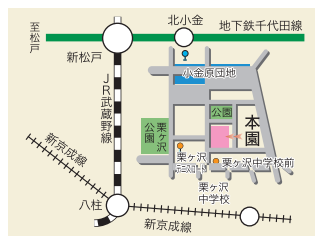
JR 常磐線・JR 乗り入れ地下鉄千代田線・新京成線
松戸駅東口徒歩 5 分



聖徳大学附属第二幼稚園

〒270-0021 千葉県松戸市小金原 7-14
tel 047-341-6598 (代)

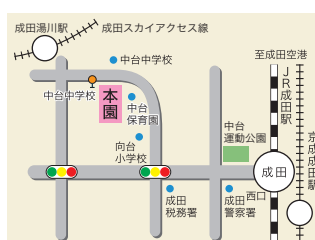
新京成電鉄八柱駅より新京成バス《小金原団地循環》
栗ヶ沢中学校下車徒歩 3 分
JR 常磐線北小金駅より新京成バス《小金原団地循環》
栗ヶ沢テニスコート下車徒歩 2 分



聖徳大学附属成田幼稚園

〒286-0015 千葉県成田市中台 3-8
tel 0476-26-3371 (代)

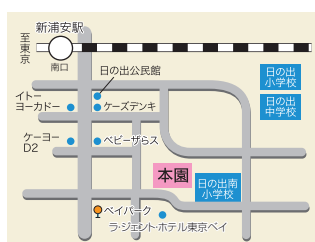
JR 成田駅西口より千葉交通バス《中台經由北高行・
成田湯川駅行》中台中学校下車すぐ
成田スカイアクセス線成田湯川駅より千葉交通バス
《中台經由 JR 成田駅西口行》中台中学校下車すぐ



聖徳大学附属浦安幼稚園

〒279-0013 千葉県浦安市日の出 5-4-2
tel 047-721-8181 (代)

JR 京葉線・武蔵野線新浦安駅より東京ベイシティ
交通《系統 11 / ベイパーク經由総合公園行 (一部
日の出南行)》ベイパーク下車徒歩 3 分



幼稚園から大学院まで充実した一貫教育



SEITOKU

学校法人 東京聖徳学園

- 聖徳大学大学院 (共学)
- 聖徳大学 (女子)
- 聖徳大学短期大学部 (女子)
- 聖徳大学通信教育部 (共学)
- 聖徳大学オープン・アカデミー (SOA)
- 聖徳大学幼児教育専門学校 (女子)
- 聖徳大学附属女子高等学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校
- 聖徳大学附属取手聖徳女子中学校
- 聖徳大学附属小学校 (共学)
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳学園多摩中央幼稚園
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学附属成田幼稚園
- 聖徳大学附属浦安幼稚園



感性豊かに知性を育む





園児一人ひとりと丁寧に関わります

「ちょっと手伝って」製作あそびをととして、友だちとの関わりも深まります



安全な道具の扱いを学び、材料を工夫し製作あそびをします。創造性を養い、じっくり取り組むことで集中力も高まります



個性あふれる似顔絵たち



こいのぼりとかぶとを作ったよ〜



発砲スチロール球、発砲スチロール片、針金などを組み合わせて「動く自分」を表現しています。手足の動き、顔の表情など、ひとり一人の創造性が養われます。



メイポール(5歳児)ひとり一人の協力が大切です。高度な社会性が求められます



先生！すべり台楽しいよ



遊具で安全に遊べるよう約束を聞きます

みんな大好き！ままごとコーナー



自園調理のおいしい給食



配膳のお手伝いだってできるよ！



しゃぼん玉どこまで飛んでいくのかな



起・承・転・結の簡単な文章を創り、絵をつけて「創作絵本」を作ります。クラスで発表し合うのも楽しい活動です。

子どもたちは、歌ったり踊ったり作ったりして、心の感性を養っています。また、十分身体を動かす活動的なあそびをととして、体の感性も養っています。



歌う姿勢や発声の仕方を教えていただきます



大学の教授による歌唱・合奏指導

感性は
脳の中で
生まれる



卒園までに正しい箸使いを習得します



全員リレーで勝ったよ。「やったー！」クラスの意識も高まります



手をつないでお部屋まで...優しいお兄さん



先生の指導で、楽器の音がどんどんきれいに...

